

第4回 コンパクトなまちづくり専門小委員会 議事概要

日 時	平成 28 年 3 月 14 日（月） 15 時 00 分～16 時 40 分		
場 所	北九州市役所 5 階 プレゼンルーム		
出席者		氏 名	役 職 名
	委 員	寺町 賢一	九州工業大学大学院 工学研究院 建設社会工学研究系 准教授
	委 員	中村 雄美子	NPO 法人北九州市子育て・親育ちエンパワメントセンターBee 代表理事
	委 員	◎柳井 雅人	北九州市立大学 経済学部 教授
	臨時委員	泉 優佳理	元北九州ミズ 21 委員会（第 8 期）委員
	臨時委員	木内 望	国土交通省 国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市計画研究室長
	臨時委員	志賀 勉	九州大学大学院 人間環境学研究院 都市・建築学部門計画環境系 准教授
	臨時委員	白木 裕子	（一社）日本介護支援専門員協会 理事
	臨時委員	谷口 守	筑波大学 システム情報系 社会工学域 教授
	事 務 局	建築都市局（都市計画課）	
議事内容	<p>1 開 会</p> <p>2 議事</p> <p>（1） 第 3 回専門小委員会以降の取り組み及び 北九州市地域公共交通網形成計画の策定状況について</p> <p>（2） 「北九州市立地適正化計画」（素案）について</p> <p>（3） 今後のスケジュールについて</p> <p>3 閉会</p>		

◎：委員長

第4回 コンパクトなまちづくり専門小委員会の主な意見

1. 市民説明会等について

- 市民に計画内容の理解を得ることが計画の目標達成の成否に関わるので、より多くの市民に周知していただきたい。
- 説明会に集まった人は少ないが、興味を持った人に集まってもらえているのでは。市民の意見にきちんと回答することで味方になってもらえる。

2. 北九州市立地適正化計画（素案）について

- 全体的には非常に分かりやすく、よく出来た計画ではないかと思う。
- 北九州市は、市民センターやまちづくり協議会といった地域的な枠組み・組織が多くあるので、それらと一緒に、目指すまちづくりの実現に向けて取り組める仕組みづくりをしていただきたい。
- 住み替えに関する施策は、計画の肝となるので、研究を進め、具体的な施策として実現していただきたい。
- 住み替えに関する施策の対象は、高齢者の方が中心になると思われるので、高齢者の目線で読んだときに、分かりやすい記述にしていきたい。
- 計画を読む方が、30年後の自分をイメージ出来るような書き方をしたほうが、市民に伝わるのではないか。
- 子育て世代は、郊外や実家の近居に住む傾向にあるため、子育て世代にとって魅力のある、街なかの施策が必要。
- 子どもを育てるのに公園の環境は重要なので、子育て世代に向けた施策として、子どもの為の公園づくりを進めていただきたい。